

#### 日本共産党平塚市議会議員団

· 長 渡 辺 敏 光

電話・fax 31-6431 w-toshi@agate.plala.or.jp

松 本 敏 子 電話・fax 59-4607

mail@matsumoto-toshiko.ip

日本共産党平塚市議会議員団 電話 0463-23-1111 (内線 2375) 平塚市浅間町 9-1 平塚市議会控室 日本共産党議員団の法律相談

次回は9月13日です。

午後1時 (要予約)

No. 9 9 1 2 0 0 8 年 8 月 1 0 日発行

# 保健センターは本腰を入れて

## 「平塚市の保健と医療の拠点」に!

東豊田に移転した「保健センター・休日夜間診療所」は、稼働してすでに4か月が 過ぎました。

「平塚市の保健と医療をリードする拠点」として期待されているところですが、まだ市民に「どういうことをやっているのかわかりにくい」という面があるようです。 今まで市役所の本庁舎にあった「健康課」と中里にあった「保健センター、休日・ 夜間急患診療所」が一緒になり、現在「健康課」のフロアーでは予防担当と健康づく



東豊田にある「平塚市保健センター」

り担当の計31人が働いています。

ここを拠点にして行われる事業で、土曜日も開催されることになったものは3事業(母親・父親教室、離乳食教室、虫歯予防教室)あります。そして、今年度から特定保健指導後の事後フォロー教室も休日・夜間に開催することになりました。

また、実施回数が増えたものには「妊婦健診」や「1・6歳児健診フォロー教室」が

あります。

上記

 $\mathcal{O}$ 

ル

T

ド

ス

または電話に

て、

皆さんか

らのご意見

・ご要望をお寄せくださ

しかしこれら事業は、市民への周知が不十分なため、まだまだ充実している とは言えません。助産師や保健師などの人員不足のために、宣伝して利用者が 多くなった時に対応できるかが心配という根本的な問題もあるからです。

今年度、妊婦健康診査の健診回数拡充(2回→5回)と妊婦歯科健診の実施(モデル事業)は、この保健センター事業の目玉ともなっていました。

妊婦歯科健診は「妊娠中つわりなどでなかなか口腔内を清潔に保てないために、早産や流産の原因になることがあり、それを予防するために、市が一人1回3000円補助して無料で歯科医にかかれるよう支援する」というものです。2回目は歯科医師会が負担するため、受診を希望した人は2回無料で受けられるようになっています。

これはモデル事業のため140人という限定で6月から開始しましたが、6月は11人が実施したのみ。

7月の人数はまだ発表されていませんが、これもPR不足の結果ではないでしょうか。「医療費削減のためには、まず健康づくりが大切」と言いつつ、その「健康づくり」にかかる予算を心配しているのが現状です。

保健センターが出来たことで、「職員も充実した仕事ができ、市民も安心して 子供が産め、こぞって健康づくりに励める」そんな拠点となることを望みたい ものです。 (M記)

### 仮称 平塚市景観計画・条例(素寀)がまとまる

平成17年度から策定を進めていた仮称・平塚市景観計画及び仮称・平塚市景観条例の素案がまとまり、市はこの素案に対する市民の意見をパブリックコメントとして募集します。

- 募集期間 : 平成20年8月10日(日)から平成20年9月9日(火)まで
- コメント方法 : 住所・氏名・電話番号を明記し、郵送・FAX・Eメールで下記へ

〒254-8686 平塚市浅間町9番1号 平塚市役所まちづくり政策課 都市景観担当電話番号:0463-21-8781 FAX番号:0463-23-9467

E メール: machi-s@city.hiratsuka.kanagawa.jp

#### 下記の場所で、来た人に説明をしています。この時間内ならいつでもOK!

会場	開催日	場所	開催時間
中央図書館	8月16日 (土)	玄関ホール	10時~16時
北図書館(神田公民館)	8月23日 (土)	玄関ホール	10時~16時
南図書館(なぎさふれあいセンター)	8月24日(日)	玄関ホール	10時~16時
西図書館	8月31日(日)	視聴覚室	10時~16時

### 各自治体のがん検診の対象年齢と自己負担額

	平塚市	藤沢市	秦野市	伊勢原市	茅ヶ崎市
肺がん	40歳以上	40歳以上	20歳以上	40歳以上	40歳以上
	胸部レントゲン1000円	600円	300円	200 円	700円
	胸部+喀痰1700円		500円		1000円
前立腺がん ―	40・45・50・55・60歳の男性	_	50~74歳までの男性	50歳以上	_
	1000円	_	500円	600円	_
子宮がん検 診	20歳以上の女性	20歳以上の女性	20歳以上の女性	20歳以上の女性	20歳以上の女性
	(頚部)2,500円	2000円	集団800円、病院1700円	バス健診900円	2000円
	(頚部+体部)3,500円	3500円		頚部1700円·体部1100円	3500円
乳がん検診	40歳以上の偶数年齢の女性	40歳以上の女性	集団検診30歳以上	30歳以上	30歳以上
			病院健診40歳以上(マンモ)	30歳以上	
	2,500円(マンモグラフィ撮影)	900円、(マンモ1800円)	集団500円、病院1500円	500円	1000円
胃がん -	40歳以上	40歳以上	35歳以上	40歳以上	40歳以上
	1, 400円	3000円	1000円	1200円	3100円
大腸がん –	40歳以上	40歳以上	35歳以上	40歳以上	40歳以上
	500円	600円	500円	500円	600円

### 平塚市の「守心・守全メール」で防犯意識を!

平塚市が「ひらつか安心・安全メール」を配信するよう になったのが、昨年9月1日から。

この間、配信された数約332件。その多くが火災情報ですが、その他で目立つのが「振り込め詐欺」「還付金詐欺」「空き巣」「車上荒らし」「忍び込み」「自転車・バイクの盗難」などです。

配信開始からもうすぐ1年になろうとしているわけですから、7月末で330件余ということは平均毎日1件は配信されていることになります。

毎日のように送られてくる中で「いい加減にわかってよ」と言いたくなるのが「ひったくり」に対する自己対策。 そして「詐欺」まがいの「送金して」「振り込んで」「還付されるからATMで言う通りに操作して」などということに騙されてしまうこと。

これは、毎日の配信でイヤというほど知らされているからそう思うのだとすると、このメールの配信は自己防衛、防犯に大いに役立っているということになる。

配信の登録者は4月末で2000人を超えたというが、約10万3000世帯ある平塚市であまりにも少ない。

平塚市で、空き巣、ひったくり、強盗、振り込め詐欺などの被害を減らすためには「携帯電話」を販売するお店などにもお願いして「登録しておくと便利ですよ」と宣伝してもらい「ひらつか安心・安全メール」の普及に努めてはどうだろう。

出先で、消防自動車のサイレンを聞くと「まさか・・・我が家・・?」 と不安が募る。そんな時にも、メールで火災の地域を知らせてく れます。



まだの方は、今すぐ携帯電話を取り出して、配信の申し込みを!



# 平塚市庁舎の クール・ビル作戦



今年も、市役所の1階の正面玄関の右側、3階・4階の西側、3階の南側にみごとな「緑のカーテン」が敷かれました。

6月2日雨の中、環境部はじめ担当課の職員 がゴーヤやへちまの苗を植え、6月23日、こ の日も小雨がぱらつく中で、今度は伸びてきた ツルがまきつくように花壇に網をかけてやっ ていました。

今年で3回目になる「クール・ビル作戦」、 ガラス越しに内側から見る緑のすがすがしさ と外からも楽しめる緑のさわやかさは、暑い中 訪れる市民をなごませてくれています。

